

財務諸表に対する注記

1. 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - (イ)評価基準・・・原価法
 - (ロ)評価方法・・・最終仕入原価法
- (2) 固定資産の減価償却方法・・・定額法
- (3) 消費税等の会計処理・・・税込方式

3. 会計方針の変更

該当事項はありません。

4. 基本財産及び特定資産の増額及び残高

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金				
十八銀行	10,000,000	-	-	10,000,000
親和銀行	10,000,804	-	-	10,000,804
長崎北郵便局	9,986,000	-	-	9,986,000
三菱信用組合	3,365,554	-	-	3,365,554
小計	33,352,358	-	-	33,352,358
特定資産				
システム改修資金積立資産	-	500,000	-	500,000
育成事業実施積立資産	-	550,000	-	550,000
小計	-	1,050,000	-	1,050,000
合計	33,352,358	1,050,000	-	34,402,358

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
十八銀行	10,000,000	(10,000,000)	-	-
親和銀行	10,000,804	-	(10,000,804)	-
長崎北郵便局	9,986,000	-	(9,986,000)	-
三菱信用組合	3,365,554	-	(3,365,554)	-
小計	33,352,358	(10,000,000)	(23,352,358)	-
特定資産				
システム改修資金積立資産	500,000	-	(500,000)	-
育成事業実施積立資産	550,000	-	(550,000)	-
小計	1,050,000	-	(1,050,000)	-
合計	34,402,358	(10,000,000)	(24,402,358)	-

6. 担保に供している資産

該当事項はありません。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,245,460	934,891	310,569
ソフトウェア	4,575,900	3,206,525	1,369,375

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

貸倒実績がなく、貸倒引当金を設定していないため、該当事項はありません。

9. 保証債務等の偶発債務

該当事項はありません。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当事項はありません。

11. 補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位:円)

補助金の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金	長崎市	-	27,164,696	27,164,696	-	-
合計		-	27,164,696	27,164,696	-	

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当事項はありません。

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産運用益	25,000
合計	25,000

14. 関連当事者との取引の内容

該当事項はありません。

15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

キャッシュ・フロー計算書を作成していないため、該当事項はありません。

16. 重要な後発事象

該当事項はありません。

17. その他

該当事項はありません。